

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高1年 2名		ワークシート

年間目標			(知及技) 知識及び技能	身近な地域や県内の主な様子や社会的事象を手がかりに、先人働きや出来事、文化遺産などについて知る。 (中1段階)			
			(思考表力) 思考力、判断力、表現力等	社会的事象について、自分の生活と結びつけて考え、社会との関わりの中で選択・判断したことを適切に表現する。 (中1段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	社会に主体的に関わろうとする態度を養い、学習したことを学校生活や社会生活に生かそうとする態度を養う。 (中1段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(知及技) 自分たちの地元の地理や歴史、特色を学習する。	(知・技) 久米島の地理歴史や特色を学び、関心を持っている。	・久米島について学ぶ	・自分たちが暮らしている久米島について理解を深め、どのような特色があるのかを学ぶ。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	5月	8	(知及技) 歴史上の史跡を手掛かりに、沖縄諸島における先人の業績、優れた文化遺産や各島の特徴を学習する。	(知・技) 歴史上の史跡を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産や特色を学習しようとしている。	・沖縄諸島について学ぶ	・沖縄諸島の史跡について、地域にどのような役割と功績があったのか調べる。 ・博物館等への校外学習。	国語、理科、体育、美術、職業
	6月	8	(学・人) 慰霊の日を前に平和について考える。	(主学) 慰霊の日を前に平和について考えている。	・平和について	・沖縄戦、6月23日について、理解を深める。	国語、理科、体育、美術、職業
	7月	4	(思考表力) 学習の振り返り。	(思・判・表) 学習の振り返りをしている。	・学期のまとめ	・プリントなどで学習の振り返りをする。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
2 学期	9月	8	(知及技) 勤労と納税、お金の流れについて知る。	(知・技) 勤労と納税、お金の流れについて知ろうとしている。	・生産と消費	・税金の使い道、税金の種類などについて知る。	国語、数学、理科、職業、家庭
	10月	8	(思考表力) 給料の使い道、お金の管理について知る。	(思・判・表) 給料の使い道、お金の管理について知ろうとしている。	・経済生活について	・お金の管理方法として、ATMの利用方法を知る。	国語、数学、理科、職業、家庭
	11月	8	(思考表力) 生活に関係の深い公共施設や公共物などの働きを理解する。	(思・判・表) 生活に関係の深い公共施設や公共物などの働きを理解している。	・公共施設の利用	・様々な公共施設や公共物を知り、適切に利用する。バス・タクシー・モノレールの利用方法を知る。	国語、数学、理科、職業、家庭 ※行事等で沖縄本島に行く前に、公共施設や公共交通機関の利用方法の学習を行う。
	12月	6	(知及技) 療育手帳とは何か、利用の仕方について理解を深める。	(知・技) 療育手帳とは何か、利用の仕方について理解を深めている。	・療育手帳	・療育手帳とは何か、また利用することで得られるメリットについて知る。	国語、数学、理科、職業、家庭
3 学期	1月	4	(学・人) 社会にはいろいろな決まりがあることを知り、それらを適切に守る。	(主学) 社会にはいろいろな決まりがあることを知り、それらを適切に守ろうとしている。	・権利・義務 きまりと法律	・身近な権利や決まりについて学び、社会生活に必要な情報を知る。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	2月	8	(学・人) 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。働く人を守る仕組みについて知る。	(主学) 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもっている。働く人を守る仕組みについて知ろうとしている。	・選挙について	・社会の慣習や生活に関わる法や制度を知り、必要に応じて生活に生かす。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	3月	4	(思考表力) 学習の振り返り。	(思・判・表) 学習の振り返りをしている。	・まとめ	・年間の学習を振り返る。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高2年 2名		ワークシート

年間目標	(知及技) 知識及び技能		地域や我が国の国土の地理的環境、歴史や伝統と文化及び外国の様子について、人々の生活との関連を踏まえて理解する。(中2段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		我が国における県の様子や他地域との違いについて考え、表現する。(中2段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		社会に自ら関わろうとする意欲を持ち、地域社会のなかで生活することの大切さについての自覚を養う。(中2段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(思判表力) 自分たちの地域の地理や歴史、特色を学習する。	(思・判・表) 久米島の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・久米島について学ぶ	・自分たちが暮らしている久米島について理解を深め、どのような特色があるのかを学ぶ。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	5月	8	(知及技) 歴史上の史跡を手掛かりに、沖縄諸島における先人の業績、優れた文化遺産や各島の特徴を学習する。	(知・技) 久米島の地理を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産や特色を学習しようとしている。	・沖縄諸島について学ぶ	・沖縄諸島の地理や史跡について、地域にどのような役割と功績があったのか調べる。 ・博物館等へ校外学習	国語、理科、体育、美術、職業
	6月	8	(学・人) 慰霊の日を前に平和について考える。	(主学) 慰霊の日を前に平和について考えている。	・平和について	・沖縄戦、6月23日について、理解を深める。	国語、理科、体育、美術、職業
	7月	4	(思判表力) 学習の振り返り。	(思・判・表) 学習の振り返りをしている。	・学期のまとめ	・プリントなどで学習の振り返りをする。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
2 学期	9月	8	(知及技) 北海道や東北地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (北海道・東北地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、職業、家庭
	10月	8	(知及技) 北陸・中部地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (北陸・中部地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、職業、家庭
	11月	8	(知及技) 関東地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (関東地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、職業、家庭
	12月	6	(知及技) 東海・近畿地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (東海・近畿地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、職業、家庭
3 学期	1月	4	(知及技) 中国・四国地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (中国・四国地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	2月	8	(知及技) 九州地方の概要について知る。	(知・技) 都道府県の地理歴史や特色を学び、関心を持つとしている。	・都道府県を学ぶ (九州地方)	・自分たちが暮らしている地域とどのような違いがあるかについて理解を深め、iPad等で特色を調べる。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	3月	4	(思判表力) 学習の振り返り。	(思・判・表) 学習の振り返りをしている。	・まとめ	・年間の学習を振り返る。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高3 2名		

年間目標			(知及技) 知識及び技能	現代社会の仕組みや我が国の歴史・文化について理解を深め、資料や情報を適切に活用する技能を身につける。(高2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	社会的事象を考察し、身近な生活と結びつけて考え、自ら社会への関わり方を考えて適切に表現する力を養う。(高2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	社会に主体的に関わろうとする態度を養い、地域社会に対する誇りを持ち一員として生きていくことの大切さを自覚する。(高2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解する	(知・技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解しようとしている。	・我が国の歴史	・各時代の歴史上の人物とその人物の業績などについて知る。	国語、情報
	5月	8	(知及技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解する	(知・技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解しようとしている。	・我が国の歴史	・各時代の歴史上の人物とその人物の業績などについて知る。	国語、情報
	6月	8	(学・人) 慰霊の日を前に平和について考える。	(主学) 慰霊の日を前に平和について考えている。	・平和について	・沖縄戦、6月23日について、理解を深める。	国語、理科、体育、美術、職業
	7月	5	(思判表力) 学習の振り返り。	(思・判・表) 学習の振り返りをしている。	・学期のまとめ	・プリントなどで学習の振り返りをする。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
2 学期	9月	8	(知及技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解する	(知・技) 歴史上の主な事象を手掛かりに、先人の業績、文化遺産等を理解しようとしている。	・我が国の歴史	・各時代の歴史上の人物とその人物の業績などについて知る。	国語、情報
	10月	8	(思判表力) 外国の人々の生活のようすを知り、日本の文化や習慣の違いを考える	(思・判・表) 外国の人々の生活のようすを知り、日本の文化や習慣の違いを考えようとしている。	外国の様子	・宗教的行事や習慣など日本と外国の違いについて理解を深める。	国語、情報
	11月	8	(思判表力) 給料の使い道、お金の管理について知る。	(思・判・表) 給料の使い道、お金の管理について知ろうとしている。	・経済生活について	・お金の管理方法として、ATMの利用方法を知る。	国語、数学、理科、職業、家庭
	12月	7	(学・人) 社会にはいろいろな決まりがあることを知り、それらを適切に守る。	(主学) 社会にはいろいろな決まりがあることを知り、それらを適切に守ろうとしている。	・権利・義務 きまりと法律	・身近な権利や決まりについて学び、社会生活に必要な情報を知る。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
3 学期	1月	5	(学・人) 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。働く人を守る仕組みについて知る。	(主学) 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもっている。働く人を守る仕組みについて知ろうとしている。	・選挙について	・社会の慣習や生活に関わる法や制度を知り、必要に応じて生活に生かす。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
	2月	8	(思判表力) 学習の振り返り	(思・判・表) 学習の振り返りをしている	・まとめ	・年間の学習を振り返る。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・単元テスト ・小テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				